

フランスにおけるフリートリース市場（～2022年）

【概要】

本調査では、フランスにおけるフリートリース市場について、乗用車および小型トラック向けフリートリースのタイプ別（ファイナンスリースとオペレーティングリース）に分析、考察を実施しています。過去のデータと現在の市況に基づいてフランスのリース市場の成長性を分析し、フリートリース市場に影響を与える成長要因と阻害要因についてもまとめています。また、フランスにおけるリース市場の分類や車両リースサプライヤー比較分析、2018年から2022年までの市場規模、パワートレイン別、販売チャンネル別、プレミアム/大衆車セグメント別のポートフォリオと新車登録台数予測も提供しています。

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー

調査範囲と定義

フリートおよび社用車の総市場

資金調達タイプ別社用車の新規登録台数と保有台数の分析

社用車の登録総数の内訳

- パワートレインセグメンテーション（ガソリン、ディーゼル、電気、ハイブリッド、LPG、CNG、燃料電池、その他）
- 販売チャンネル（直接 Vs 間接）
- 車両ブランドクラス（プレミアム Vs 非プレミアム）

競合の市場シェア

- オペレーティングリース
- ファイナンスリース

個人向けカーリースセグメントの分析（新規登録および保有台数）

カーシェアフリート車両総数の内訳分析（保有台数）

- 資金調達タイプ別
- ソリューションタイプ別

成長機会と企業への提言

結論

付録：市場の成長要因と阻害要因

フロスト & サリバンのについて

"